



# とっとり

第120号

# 市議会だより



「わたしのおねがいかなえてね！」  
ひな流し会場にて（4月6日旧袋川左岸（若桜橋））

## 3月定例会号

### 目次

3月定例会の概要 .....	2P
各会派代表質問から .....	3～8P
審議会等の議員参画を見直し .....	9P
各会計決算認定委員長報告 .....	9P
会派紹介その（こう風） .....	10P
次回定例会の日程 .....	10P

### 市勢メモ

平成15年4月1日現在  
 人口 計 150 134 人  
           男 72 490 人  
           女 77 644 人  
 世帯数 56 561 世帯  
 面積 237 20 km<sup>2</sup>

# 平成十五年予算可決

## 一般会計573億8,500万円を計上



3月定例会で提案説明に立つ竹内市長

### 市長所信

三月市議会定例会は、三月十一日から二十六日までの十六日間の会期で開かれた。

市長提出の「平成十五年度鳥取市一般会計予算」など六十四議案、議員提出の「イラク問題の平和的解決を求める意見書の提出」など六議案を、原案どおり可決・同意した。

なお、共産党提出の「鳥取市介護保険条例の一部改正について」など二議案は、賛成少数で否決された。

市長は議案審議に先立ち、所信の一端を次のように述べた。

市政を担当させていただいてから、まもなく一年を迎える。就任以来、常に市民が主役の市政実現に取り組んできた。中でも、市政と市民の距離を縮め、多くの市民の声がより良く市政に反映される仕組みづくりに力を入れてきた。

平成十五年度は市政改革二年度と位置付け、更なる市民サービスの向上を目指したい。現在の行政手法を見直し、事務事業の效果的、効率的な執行に取り組むとともに、市民と行政の「協働」をキーワードに、市民参画や市民活動を積極的に推進していきたくと考える。

行つとともに、行政評価システムの段階的実施や国際規格のISO9001の認証取得など行政における経営品質の向上を図っていく。

さらに、組織体制の簡素化を図るとともに、部長直結のプロジェクトチームなどを設置して職員が能力を最大限発揮し、責任を持って取り組める体制を整えることにした。

また、地域づくりに市民が幅広く参画していただくため、市民参画と市民活動の推進に関する条例を提案した。この条例は情報公開や説明責任など市の責務を明確にするとともに、市民活動の拠点整備や、行政サービスへの参入機会の提供などの支援策を定めたものである。

市町村合併は、市民はもとより、一緒になる町村にも合併して本当によかったと実感していただけるよう全力を傾ける所存である。浄水施設見直しは、幅広く市民の御意見を聞き、議会の議論も踏まえ、新年度には市としての結論を出したいと考えている。

### 補正予算

総予算規模は、千百三十一億九千六百二十一万円となり、前年に比べ、二・三%の減となった。

平成十四年度の補正予算では、修立小学校屋内運動場増設、醇風小学校水泳プール建設、地方バス路線維持対策、浄水施設工事中断に伴う一般会計出資債の繰上償還など、一般会計で十億四千一百万四千円を補正した。

特別会計では十会計で総額八億千六百六十九万九千円、企業会計では、水道事業で六億二千二百八十五万七千円、病院事業で一億八千三百八十八万四千円の増額をそれぞれ補正した。

### 条例関係

条例関係では、市民参画と活動についての責務や市の施策等を規定する「鳥取市市民参画と市民活動の推進に関する条例」、姉妹都市首長や外国の賓客等を対象として特別名誉市民制度を導入する「鳥取市名誉市民に関する条例の一部改正」など、十六件が原案どおり可決した。

### 人事関係

人事関係では、任期満了に伴う、鳥取市監査委員候補者の選任が同意された。

### 当初予算

平成十五年度一般会計当初予算は総額五百七十三億八千五百万円、また特別会計(十三会計)企業会計(三会計)を合計した

### 市長提出議案

可決されたもの

\*三月定例会\*

第1号 15年度鳥取市一般会計予算

第2号 15年度鳥取市各特別会計予算(土地区画整理費、下水道事業費、簡易水道事業費、公設地方卸売市場事業費、駐車場事業費、国民健康保険費、老人保健費、高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費、住宅新築資金等貸付事業費、土地取得費、墓苑事業費、農業集落排水事業費、介護保険費)

第15号 15年度鳥取市各企業会計予算(水道事業、病院事業、介護老人保健施設事業)

第17号 15年度鳥取市一般会計補正予算(第5号)

第18号 14年度鳥取市各特別会計補正予算(土地区画整理費、下水道事業費、簡易水道事業費、国民健康保険費、高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費、住宅新築資金等貸付事業費、土地取得費、墓苑事業費、農業集落排水事業費、介護保険費)

第19号 14年度鳥取市各企業会計補正予算(水道事業、病院事業)

第28号 14年度鳥取市各企業会計補正予算(水道事業、病院事業)

第29号 14年度鳥取市各企業会計補正予算(水道事業、病院事業)

第30号 14年度鳥取市各企業会計補正予算(水道事業、病院事業)

第31号 鳥取市の機構改革等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

第32号 鳥取市市民参画と市民活動の推進に関する条例の制定

第33号 鳥取市市民参画と市民活動の推進に関する条例の制定

第34号 鳥取市市民参画と市民活動の推進に関する条例の制定

第35号 鳥取市市民参画と市民活動の推進に関する条例の制定

第36号 鳥取市市民参画と市民活動の推進に関する条例の制定

第37号 鳥取市市民参画と市民活動の推進に関する条例の制定

# 各会派代表質問から

今期定例会は、こう風、新政法、公明党、会派21、民世会、共産党の順で三月十四日から休会日を除く四日間にわたり、市政全般について代表質問を行いました。今号では、そのうち三十四項目について質問・答弁の要旨を掲載しています。

## こう風

代表質問

河越良二議員

賀露西浜地区開発

質問 賀露西浜地区を観光拠点として発展させるためには、区画整理事業の土地を賃貸にすることで、民間業者が進出しやすくすべきと思うが。

市長 区画整理事業の保留地は、購入して進出されるのが当初からの基本計画である。このため、市の土地を、改めてお貸しする平面計画はない。しかし、こうした経済情勢の中、民間業者が進出することは、地域の活性化、観光の振興、また雇用の拡大に大きな意義がある。中小企業高度化資金など有利な制度融資等で事業の進出や用地の取得を応援していくことが一つの柱であり、思いのある事業者と十分に協議を進めていきたいと考える。

関連質問

鶴巻 順議員

若者の市政参加

質問 市政を考える市民百人委員会の委員に、十代や二十代の若者をどんどん参加させてほしい。若者ならではの斬新な意見が出てくると考える。



市民100人委員会全体会

市長 若者の意見を市の行政の中に取り入れる努力を重ねたい。また、政治に関する若者の関心を高める取り組みも総合的

に進めていきたい。この百人委員会は、生活者の視点から提言をいただき、市の施策に反映するために設けたものである。社会の重要な構成員である若者の参加は非常に大切であり、多くの若者が自発的に応募していただけるようPRし、適切な働きかけをしていきたい。

## 中西照典議員

アイススケート場の存続

質問 冬場のスポーツ施設として、アイススケート場は欠かせない。公営施設での建設がかなわれないなら、唯一営業中の民間施設が存続できないか。

教育長 アイススケート場の重要性や効果については十分認識している。本市としても、例えば不登校の子どもたちがお世話になっていて現状もあり、利用拡大のいろいろな手立てを考

えてみたい。また、施設が何とか継続できるよう、できるだけ

の助成は考えたい。仮に建設するとすると、単市の事業では財政的に相当無理があり、何とか県と共同でできないか検討を重ねたい。



存続が危ぶまれている市内アイススケート場

## 秋口政俊議員

経済の活性化策

質問 経済活性化こそが、市政財政を健全化させ、市民生活の安定と向上を図る唯一のものである。緊縮予算の中だが、強力な活性化策が必要ではないか。

市長 経済活性化は大変重要な課題だ。高付加価値化や新規産業創出には、研究機関と企業との結びつきが大切である。この観点から、県産業振興機構に

職員を派遣し、新技術の積極的な導入に取り組んでいる。また、起業家育成の資金補助制度に加え、新年度から新製品開発の奨

第33号	鳥取市開発区域の面積の特例に関する条例の制定
第34号	鳥取市下水道使用料金等審議会条例の全部改正
第35号	鳥取市公告式条例の一部改正
第36号	鳥取市名誉市民に関する条例の一部改正
第37号	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正
第38号	特別職の職員の旅費等に関する条例及び職員等の旅費に関する条例の一部改正
第39号	鳥取市手数料条例の一部改正
第40号	鳥取市ホームヘルパー等派遣手数料及び訪問入浴サービス手数料の徴収に関する条例の一部改正
第41号	鳥取市特別医療費助成条例の一部改正
第42号	鳥取市国民健康保険条例の一部改正
第43号	鳥取市介護保険条例の一部改正
第44号	鳥取都市計画事業千代水第二土地区画整理事業施行条例及び鳥取都市計画事業江津土地区画整理事業施行条例の一部改正
第45号	鳥取都市計画事業南安長土地区画整理事業施行条例の廃止
第46号	鳥取都市計画事業賀露土地区画整理事業施行条例の廃止
第47号	市道の路線の認定
第48号	市道の路線の変更
第49号	市道の路線の廃止
第50号	住居表示を実施すべき

励制度を始める。さらに、産官学の連携のため、企画推進部に担当を設け、コーディネート業務を強力に推進したいと考えている。

### 松田重実 議員

#### 障害者施策の理念

**質問** ノーマライゼーションの理念を実現していくには、ソフトとハードの両輪が回転していく施策こそが必要である。市長の所見を伺う。

**市長** 私もハード・ソフト両面が相まってノーマライゼーションの理念が現実には図られると考える。障害者の社会参加を実現していく上では、障害のある方の視点に立った施策の整備と、でき上がった施設を實際どのようにに利用していただくかの取り組みが、両面相まって進められなければならない。さらに、モラルとも言うべき点で、市民と行政との協働が大変大事な要素として求められると考えている。

### 森本正行 議員

#### 消火栓ホースの点検整備

**質問** 消火栓ホースは新設時には支給されているが、以降の

保守管理は地元負担である。劣化したホースの買い替え等についても対応できないものか。

**市長** ホースなど放水機材は、自主防災会の結成時に、セットで整備をしている。以後の維持管理は各自主防災会に対応いただいているが、古くなったホースの買い替えなど負担に苦慮されていると聞いている。この支援策については、今後検討していきたいと考えている。なお、防災訓練などを実施していない防災会もあるようであり、積極的に活動していただくよう呼び掛けていきたい。

### 入江順子 議員

#### 青少年海外研修事業



青年との交流会のようす(ハーナウ市)

**質問** 国際交流の取り組みとして、姉妹都市のハーナウ市を拠点とするヨーロッパ方面の青

少年海外研修事業を実施してはどうか。

**市長** 平成二年度から、人づくりまちづくり基金を利用した青年海外研修を実施し、今までに百二十八名が参加している。派遣先はドイツ、中国、韓国、アメリカ等で、十四年度にはハーナウ市に八名を派遣した。今後も姉妹都市交流事業を続ける中で、御提案の事業にも重点を置くよう検討したい。そうした場合、青年の視野を広げ、姉妹都市との友好関係を深めるよう積極的に取り組んでいきたい。

### 松本信光 議員

#### 学校の運動会

**質問** 学校週五日制に関連し、先生の地域での役割をどう考えるか。また、取りやめる小学校もある学校運動会のあり方をどう考えるか。

**教育長** 教職員も地域の一員であり、地域の活動には積極的にかかわるよう事あるたびに話している。ただ、中学校は部活動が盛んで、土日は勤務校の部活動に没頭している場合が多いようである。運動会については、例えば、地域に重点を置いて学校の運動会をやめている地域もあるなど、各地域で特色がある。

子どもたちにとって一番良い方法を、地域の実態に応じて進めていきたいと思っている。

## 新政会

### 代表 質問

### 橋尾泰博 議員

#### TMO構想の見直し

**質問** 中心市街地活性化基本計画の見直しが行われれば、TMO構想の見直しも検討課題になると思われる。市長の見解を伺う。



市街地活性化のためには？

**市長** 基本計画の見直しを行う中で、商工会議所等と協議の上、TMOの果たす役割などについて必要な検討をしていきたい。また、TMOでの実施が決まった弥生にぎわい拠点整備事業については、各種助成措置等を活用し、実施体制として責任をもって行えるような体制づく

### 議員提出議案

- 第51号 市街地の区域及び住居表示の方法
- 第52号 鳥取市岩美町との下水発生活泥焼却等に関する事務の委託に関する協議
- 第53号 鳥取市と気高町との下水発生活泥焼却等に関する事務の委託に関する協議
- 第54号 鳥取市と鹿野町との下水発生活泥焼却等に関する事務の委託に関する協議
- 第55号 鳥取市と青谷町との下水発生活泥焼却等に関する事務の委託に関する協議
- 第56号 業務委託に関する基本協定の締結
- 第57号 業務委託に関する基本協定の締結
- 第58号 財産の取得
- 第59号 14年度鳥取市一般会計補正予算(第6号)
- 第60号 14年度鳥取市各特別会計補正予算(土地区画整理費、下水道事業費、簡易水道事業費、農業集落排水事業費)
- 第64号 鳥取市監査委員の選任
- 第4号 鳥取市議会議員の鳥取市の附属機関への参画の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- 第3号 可決されたもの  
イラク問題の平和的解決を求める意見書の提出

りが整えられるよう期待する。

関連質問

吉田博幸議員

E M菌活用による生ゴミ処理

質問 政府の閣議で、ゴミ半減の基本計画が決定された。環境に優しいE M菌を活用した生ゴミの削減と肥料化を考えるとどうか。

市長 本市は、生ゴミ処理機の購入に助成制度を導入している。この処理機の中には、E M菌で生ゴミを堆肥化する機種もあり、こうした面ではE M菌が有効に活用されていると言える。また、大規模なゴミ処理施設でのE M菌活用については、他都市の取組状況や活用方法等について調査を行い、今後の参考としていきたい。

高見則夫議員

学校週五日制と学力低下

質問 学校週五日制の中、ゆとり路線が学力低下を招いていると言われている。どう分析し今後の対策をどう考えるか。教育長 ゆとり教育と学力低下の関係についてまだ明確なも

のではない。全小中学校で数年間継続して実施される学力調査結果をもとに取り組んでいきたい。また、新しく発足する教育改革推進チームを中心に、学力問題や教育問題に積極的に対応し、保護者や児童生徒に信頼される学校づくりに取り組んでいきたい。

村山洋一議員

人権政策監等の位置づけ

質問 組織機構改革で新たに設置された人権政策監、さらには室・チームの、組織的な位置づけはどうなるのか。



鳥取市役所本庁舎

市長 人権政策監は、独立した部・局にという議論もあったが、総務部の中で総括するのが適当と判断した。室は課の内部組織で、課長のもと特定業務を行う。チームは課と同等の組織

で部長直結とし、調整的なものを迅速、広範に行う業務に対応する。内容の変化にも機動的に見直し、即応性にすぐれた組織になると期待している。

国富二郎議員

湖山池の水質浄化

質問 湖山池の水質浄化と周辺整備は、官が調整役となり、学と民を中心とする研究所を一日も早く設置するなど、意欲的な取り組みをお願いしたい。

市長 研究所は、湖山池独自の体系的な調査研究を行うことが主眼であろうが、私としては調査研究と同時に、多くの市民が湖山池に親しんだり、浄化活動をする拠点といったものにしていくことが、非常に大切なことだと思っている。浄化対策協議会、県、大学等の関係機関とも協議をしていきたい。

山下武雄議員

市民百人委員会の位置づけ

質問 委員会の性格と位置づけはどうなっているのか。また委員の任免について、公平性は確保できているのか。市長 委員会是要綱により設

置している。従来の審議会などのように聞いたことに答えるのではなく、自主的に政策提言する市民参画機関として位置づけている。先回の委員選考では、任免が純粹な公募とはいえなかった面もあり、今後は年齢構成や男女などのバランスに考慮し、公平性が保てる委員会にしたい。

福田泰昌議員

湖山池整備計画の実現

質問 湖山池整備計画の実現に向け、関係する協議会、委員会、地域の組織等まとめ、担当チームを編成してはどうか。



湖山池整備計画の実現を！

市長 御提言のプロジェクトチームの設置は必要なものと考えている。現在、湖山池関係の問題は、庁内の各部に広い範囲に点在しており、十分な調整や対応ができているとは思わな

請願と結果

- 第5号 鳥取市議会委員会条例の一部改正
- 第6号 保育所運営費と職員配置基準の改善を求める意見書の提出
- 第7号 健康保険本人三割負担の実施凍結及び高齢者の負担軽減を求める意見書の提出
- 第8号 性同一性障害者の戸籍の性別変更が可能となる法的整備を求める意見書の提出
- 否決されたもの
- 第1号 鳥取市介護保険条例の一部改正
- 第2号 鳥取市介護保険の利用者負担の助成に関する条例の制定
- 採択となったもの
- 性同一性障害者に対する人権保護施策についての請願 (南吉方 藤村梨沙)
- 趣旨採択となったもの
- 健保本人三割負担の実施凍結及び高齢者の負担軽減についての意見書提出を求める請願 (末広温泉町 山上英明)
- 旧岡崎邸・池内邸の保存対策についての請願 (西町 渡辺一正)
- 鳥取市武道館弓道場改築の請願 (徳尾 妹澤 徹 外一名)

陳情と結果

採択となったもの  
市民体育館の新たなマット買いかえに関する陳情 (国府町 野田 修)

い。湖山池整備の広範的な問題を協議しながら、総合的に推進できる組織づくりについて、しっかり受けとめて考えたい。

### 本多達郎 議員

千代川上流の廃棄物埋め立て問題

質問 千代川上流の用瀬で過去の廃棄物埋め立てが問題となっている。下流に位置する本市として、どんな調査をしているのか。水質への影響はどうか。

市長 用瀬と同様に、河川敷埋め立て処分を行った例がないが千代川上流の町村について照会を行った。しかし、用瀬以外に実態はないという報告を受けている。水質調査は、国及び県により千代川流域の七地点で定期的に観測を行っている。この検査結果では問題ないと伺っている。

## 公明党

代表 質問

山崎健一 議員

鳥取砂丘観光大使

質問 観光PRの一環として「鳥取砂丘」を歌う演歌歌手の水森かおりさんを砂丘観光大使に任命してはどうか。

市長 先日、私も水森さんにお目にかかった。ぜひ、観光の一大拠点である鳥取砂丘を全国にPRしていただきたいと考える。観光協会とも連携を図りながら、市としても何らかの協力をし、この歌が大ヒットするよう期待したい。あわせて、砂丘の観光開発に力を入れていきたいと考える。



「鳥取砂丘」発売記念発表会の一場面

農薬適用外作物への対応

質問 農薬取締法が改正されたが、作物によっては使用農薬の適用がないものもある。どのような対策がとられるのか。

農林水産部長 形状や利用部位が似ている作物をグループにまとめ、農薬製造業者からの登録変更を受け付けるといふ方法がある。また、グループ化できない作物は知事が安全な使用方法を設定し、農林水産大臣に申

請して、登録変更までの当分の間、経過的な承認を受けるといった二つの方法で対応する。

### 関連 質問

桑田達也 議員

特別名誉市民制度

質問 特別名誉市民制度は形式的ではなく、青少年の国際的な視野を広げ、市民が誇りと思える精神性の高い制度にすべきと思うが。

市長 この制度は、姉妹都市の代表者や国際交流に多大な貢献のあった外国人を対象に、本市来訪の際に特別名誉市民の称号を贈るものである。御指摘のとおり外国からの要人と青少年の交流や触れ合いは、大変重要なことである。そうした機会には青少年との交流の場を特別に設けることを考えていきたい。

田村繁巳 議員

父子家庭への支援策

質問 ひとり親家庭の自立支援の促進と合わせ、父子家庭の支援制度にも、より一層の支援策が必要ではないか。

市長 母子家庭は、児童扶養

手当、母子寡婦福祉資金貸付などの制度があるが、父子家庭はこうした制度の対象でなく、格差があると認識している。厳しい事情に変わりはなく、今後、国県等の動向も考慮しながら父子家庭の状況把握に努め、父子家庭に対する支援についても検討していきたい。

武田えみ子 議員

学校図書の実充

質問 政府は学校図書館の図書整備にしっかりと予算措置しているが、本市の取り組みは十分なものとなっているのか。教育長の見解を求める。



学校図書の充実を！

教育長 平成十四年度の本市の学校図書購入費は、わずかながら交付税額を上回っている。しかし、小中学校の充足率はまだまだ十分ではなく、その不備

保育所運営の基準の改善を求める意見書提出に関する陳情 (泊村 石井由加利) 保育所「最低基準」職員配置の改善を求める意見書提出に関する陳情 (泊村 石井由加利)

一部採択となったもの 交通政策・規制等に関する陳情 (第五、八、一、八、二、九、十二項) (寺町 三田直水)

米国のイラク攻撃に反対し、平和的解決を求める国への意見書提出を求める陳情 (永楽温泉町 国歳眞臣) アメリカのイラク攻撃に反対する意見書の提出を求める陳情

田島 市谷貴志子 外一名) アメリカのイラク攻撃に反対し、イラク問題の平和的解決を求める意見書提出の陳情 (南町 中田博明 外一名) 一部採択となったもの

イラク攻撃及び有事関連法案に反対する意見書提出についての陳情 (第一項) (西町 村口徳康 外一名) 不採択となったもの

義務教育費の国庫負担金の削減をしないよう求める意見書提出についての陳情 (西町 村口徳康 外一名) 一部採択となったもの

イラク攻撃及び有事関連法案に反対する意見書提出についての陳情 (第二項) (西町 村口徳康 外一名) 交通政策・規制等に関する陳情 (第二、四、十一項) (寺町 三田直水)

保育所運営の基準の改善を求める意見書提出に関する陳情 (泊村 石井由加利) 保育所「最低基準」職員配置の改善を求める意見書提出に関する陳情 (泊村 石井由加利)

一部採択となったもの 交通政策・規制等に関する陳情 (第五、八、一、八、二、九、十二項) (寺町 三田直水) 米国のイラク攻撃に反対し、平和的解決を求める国への意見書提出を求める陳情 (永楽温泉町 国歳眞臣) アメリカのイラク攻撃に反対する意見書の提出を求める陳情

を補うため、市民図書館の配本システムを利用していきたくと考えている。より充実した図書館になるよう努めていきたい。

### 谷口秀夫 議員

#### 訪問リハビリテーション

**質問** 高齢者の対策には施設介護から在宅介護への連携が必要である。訪問リハビリ利用は二年間で一名と少ないが、原因と対策について尋ねる。

**市長** 米子にある理学療法士養成学校の卒業生は大変需要が多く、本市の施設への配置がままならないのが現状である。このことが、直接的な原因になっていると考える。理学療養士の増員について従来から県に要望しているが、人員確保の対策には、何か新しいことを研究していかねければと考えている。

### 一月臨時市議会

一月三十日臨時市議会が開かれました。内容は次のとおりです。平成十三年度鳥取市歳入歳出各会計決算認定について

(原案どおり認定)

工事請負契約の締結について  
市営住宅西品治北団地建設  
(建築) 工事  
(原案どおり可決)

## 会派21

代表 質問

森田紘一郎 議員

市町村合併と財政問題

**質問** 市町村合併に際しては、経常比率や起債制限比率といった財政的な目標値などについて合意をしておくべきではないか。

**市長** 合併というのは、合併を通じてどういう財政基盤を確立するかが問われている。単なる足し算で終わってはならない。固定的な経費が削減でき、いろいろな税収が確保できるといふ面もあるが、行財政改革や新しい取り組みで財政的な健全性とサービス向上を実現することも必要になってくる。両方の柱を立てながらやっていきたい。

#### 環境大学での自然エネルギー研究

**質問** 太陽光発電を始めとする自然エネルギー利用促進の研究が、環境を理念とする鳥取環境大学で実施できないか。

**市長** 環境大学は、環境という二十一世紀の大きなテーマに対し、鳥取として答えを出す大きな存在であり核である。現在でも資源エネルギー論などの講座や、エコタウン計画などの企

画があり、これから具体的な取り組みが目に見えてくるのではないかと思う。鳥取を環境先進地にするため、その位置づけを今後とも高めていきたい。



環境を理念とする「鳥取環境大学」

### 関連質問

#### 寺垣健二 議員

#### 政策調整監の実績

**質問** 政策調整監が今までしてきた仕事を進める中で、この庁舎内にどんな問題があり、どう対処してきたのかを尋ねる。

**市長** 縦割り組織の中でものを進めようとする、問題が解決しにくい場合がある。複合的な要素があり、一つの部署では当てはまらないものもいろいろでてくる。このため、横断的な調整を図っていく機能が極めて必要と考え政策調整監を置いて

いる。これからも、横の連携を十分にとっていく機能は重要であると思っている。

### 佐々木紘一 議員

#### 開発公社のプロパー職員

**質問** 開発公社にプロパー職員が何人か入っているが、土地の価格が上乘せされ、実勢価格と離れて処分しにくくなりはないか。

**市長** 確かに五年以上保有している土地があり、その金利がかさんでいることもあるが、その数が多いというものではない。プロパー職員の採用も、住宅業の免許や用地の取得など、専門的なノウハウによって業務を遂行する観点から、最小限必要な範囲のものである。適正な運営を確保しつつこれからもやっていきたい。

### 谷口 満 議員

#### 旧岡崎邸・池内邸保存の検討期限

**質問** 旧岡崎邸や池内邸の保存について、市長は保存する方向で検討することだが、その検討はいつまでかかるのか。

**市長** 保存の方向でいく気持ちは明確に発言しているが、行

政として判断するには、どの程度コストがかかり、どう活用するかを明確にしなければならぬ。もちろん検討している間に施設が失われてしまつては意味がない。この施設の確かな保存に向け、多くの時間を要しないよう、できるだけ速やかに検討結果をまとめたい。



旧岡崎邸玄関

## 民世会

代表 質問

上田孝春 議員

#### 循環型社会の実現

**質問** 今、循環型社会が時代の要請である。総合計画、実施計画を策定して取り組むことが重要と考えるが。

**市長** 循環型社会の形成にむけ、リデュース、リユース、リサイクルの3R運動を推進している。東部広域行政管理組合で

鳥取循環型都市づくり会議が設置され、住民参加の循環型社会の形成を実現するための基本計画が策定される。本市も実行計画と歩調をとりながら、独自の取り組みも生かして、今後とも強力に循環型社会実現に向けて推進を図ってまいりたい。

姫鳥線実現への決意



志戸坂峠道路尾見ランプ付近

質問 市長公約の姫鳥線が非常事態なのに、実現に向けた動きが弱いように見える。改めて市長の決意を伺う。

市長 高速道路建設は、新直

人事

三月定例会で同意(敬称略)

監査委員

縄田捷彦(新任)

宮谷二六八

轄方式の導入などいろいろ動きが出ています。特に、平成十七年度には道路公団民営化も決まっている。建設工事や用地取得が進んできており、あとはどの区間にどの程度予算を確保できるかが課題である。これまでの経験なども生かし、県選出の国會議員や県知事と連携をとりながら各方面に要望を続け、事業が進むようにしていきたい。

関連質問

両川洋々議員

市長が代表の団体の実態調査

質問 市長が代表者である四十八団体の調査結果で、業者との不適切なつきあいはなかったか。また、市長の代表を幾つ残し、幾つを切っていくのか。

市長 見直しの結果、四十八団体のうち二十団体は、私以外の副市長や教育長、民間の適任者の方に着任いただく方向付けをほぼ固めている。関係者との調整、あるいは理事会での手続きが必要であり、順次取り組みたいと考えている。業者との関係は、私としても厳しく指導している中で、特別問題になるような事例や状況はないものと承知している。

藤原繁義議員

市町村合併のできる事業

質問 合併しなければできない事業、しなくてもできる事業とは何か。この区分をはっきりしなければ市民の合意は得られないのでは。

市長 具体的な事業名をあげるのには難しいが、合併しないとできない事業とは新しい夢のある地域づくりそのものだ。現在の枠組みでは、どうしても限られてやりにくいのが、合併して初めて展開できる事柄は多い。さらに、この先とも力をあわせてやっていこうという精神的な価値が大きい。合併は共同体意識を高め、二十一世紀を生き抜くことにつながると考える。

共産党

代表質問

村口英子議員

教育基本法の見直し

質問 中央教育審議会が出した教育基本法の大規模な見直しを盛り込んだ最終答申素案は、多くの問題点があると思う。教育長の見解を問う。

教育長 現行の教育基本法の果たしてきた役割は大きく、教

育の普及、教育水準の向上に貢献してきたと認識している。教育基本法の理念は崇高なものであり、大切にしていかなければならない。ただ、社会状況が大きく変化している今日、教育の根本にまでさかのぼった改革が求められている。文部科学省の認識についてはある程度理解できる部分があるものの、基本法の改定より、個別法などの改定で対応していくことも一つの選択肢ではないかと考えている。

浄水方法決定の検討資料

質問 水道事業審議会は浄水施設を膜ろ過と答申した。しかし、検討資料である緩速ろ過の維持管理費積算方法が、先進地の例からみて不十分ではないか。



水道事業審議会のようす

水道事業管理者 維持管理費の積算は、一日当たり八万トンの浄水量で各浄水施設を積算したものである。膜ろ過施設につ

いては、新しい技術であり日進月歩で変化しているもので、二十社から見積もりをとり、それを基に積算したものである。緩速ろ過施設については、本市と先進地との積算方法に違いがあることが考えられるので、先進地を調査した上、いずれ積算の内訳を明らかにしたいと思っている。

関連質問

角谷敏男議員

市民参加と市民活動推進の条例

質問 今回提案されている市民参画と市民活動の推進に関する条例の中に、他市の条例には少なからずある住民投票に関する条文がないがなぜか。

市長 他市の市民参画の条例に、住民投票の実施というような条文が入っている例があることは承知している。住民投票制度は個別の施策について市民の意向を直接問うものであり、これを一般的な制度として条例に盛り込むことは、議会制との関係もあり慎重に検討する必要がある。住民投票が必要な場合には、特定の事案に関して住民投票をすることを求める条例を制定することが考えられる。

# 審議会等の議員参画を見直し 十七審議会を六審議会に

審議会等への議員参画を見直すため設置していた審議会委員等検討会が、このたび最終報告書をまとめ、議会運営委員会に提出しました。その結果、参画する審議会を十七から六にすることが決定されました。

## 見直しの基本方針

審議会委員等検討会は、平成十四年十二月二十七日に立ち上げられ、延べ四回にわたって会議を開催してきました。

審議会等への参画見直しの基本的な考え方は、議員が市長の設置する審議会等に参画することとは、市長を監視する立場にある議会制度の趣旨に反するという観点によるものです。

また、去る平成十三年三月末に三十六審議会から十六審議会

に見直しを実施された際、継続して参画する審議会についても、今後の検討課題とする決定を受けてのものでもありました。

## 見直しの基準

今回参画を決めた審議会等は、法律又は政令により議員が委員に就任するとされているもの、及び特殊な業務内容のものに限られています。

不参画の審議会等には、平成十五年度以降、議員は参画しないこととなります。しかし、議員への情報が制限されないよう審議会の開催日程、並びに諮問と答申の情報を議会に提供してほしい旨の要望が報告書に盛り込まれました。

審議会等の具体的な名称は、次のとおりです。

## 審議会等参画見直し結果

### 《参画する審議会等》

- 1 鳥取市民生委員推薦会
- 2 鳥取市都市計画審議会
- 3 鳥取市青少年問題協議会
- 4 鳥取市土地開発公社
- 5 (財)鳥取開発公社
- 6 (学)鳥取環境大学

### 《参画しない審議会等》

- 1 鳥取市社会福祉審議会
- 2 鳥取市国民健康保険運営協議会
- 3 鳥取市農林業振興審議会
- 4 鳥取市清掃審議会
- 5 鳥取市総合企画委員会
- 6 (社)鳥取福祉会
- 7 (財)鳥取市公園・スポーツ施設協会
- 8 (財)鳥取市学校給食会
- 9 (財)鳥取市教育福祉振興会
- 10 (財)鳥取市社会教育事業団
- 11 (財)鳥取市文化財団

十二月定例会で閉会中の継続審査となっていた「平成十三年度歳入歳出各会計決算認定」は、一月臨時会において賛成多数で認定されました。採決に当たり委員長報告で付言された意見や要望の要旨を紹介します。

## 施策や事業の政策展開

福祉向上のため多種多様な政策が展開されているが、事業が真に目的を達成しているのか、各部署の連携による相乗効果は発揮されているのか等の視点で見ると、政策展開が不十分と思われる。事業全般で見直しを行い、市民に分かりやすい形での効果的な事業推進を望む。

## 総合計画の策定時期

七次総は、平成十三年六月議会に上程されたが、計画初年度である平成十三年当初の予算は、三月議会で既に可決されている。本来、計画と予算は一体的であり、計画議案は、当該年度の当初予算と同時に、それ以前に上程されるべきである。今後は、適正時期の策定を望む。

## 未収金問題

平成十三年度の不納欠損額が約一億五千八百三十万円生じている。対前年比約三千七百六十

四万円、三十一・二%の増である。長引く景気低迷で厳しい経済情勢ではあるが、負担の公平性の原則から、引き続き滞納者の理解と協力を求め、適切な納付指導等により収納率の向上に取り組まれない。

## 外郭団体への事務委託

行政サービスの増大で、外郭団体への事務委託は増加している。外郭断定の財務及び会計は適正に処理されているのか、委託の意義、効果は上がっているのか等の視点から、外郭団体への指導監督も含め、委託内容をさらに検討されたい。

# 各会計決算認定 委員長報告(要旨)

## 助成や減免制度のPR

各種の補助や助成・減免制度は、市民への周知のために、さまざまな方法でPRされている。しかし、申請減免等については、窓口で印刷物の配布をしているものの、まだまだPR不足の感はある。今後、より一掃のPR推進を望む。

## 産業体育館の負担問題

産業体育館の補修工事負担金に五千五百三十八万八千円を負

担している。昭和五十三年に県と県福祉事業団及び市の三者で締結された覚書に基づく負担のことだが、産業体育館は県施設であり、広く県民に開放されている。市内の県営施設との均衡を考えても、覚書を早急に見直すべきではないか。

## 吉岡温泉の温泉権活用策

吉岡温泉の活性化のため、平成十三年度から十年間、合計一億四千四百万円で温泉権を取得された。具体的な活用策はいまだ検討中であるが、予算は目的があつて投資をすべきである。観光や福祉分野での有効活用が考えられるが、吉岡温泉活性化、さらには鳥取市全体の活性化につながる活用策を早期に策定されるよう望む。

## 決算認定の提案時期

決算の認定は、地方自治法第二百三十三条第三項の規定により、議会の認定に付される。現在の財務会計はコンピュータ等の活用により、以前に比べて著しく効率化されており、決算の調整短縮は可能と考える。今後当該年度の決算を認定するに当たり、次の通常予算編成に反映させるため、議会の認定に付する時期を早められたい。

# 会派紹介 その

市議会議員は、個人だけでなく会派としての活動にも取り組んでいます。この会派の活動や考え方を市民の皆さんにお伝えするため、今号から6回にわたって紹介していきます。なお、次号の会派は、「新政会」を予定しています。



市民の皆さんと共に歩む「こう風」

## こう風

市議会改選後、新人議員六名を含めた十人で旗揚げした「こう風」です。今号から始まる会派紹介コーナーのトップバッターを努めさせていただくことになりました。

- Q 会派はいつ結成されたのですか？
- A 平成十四年十二月、市議会改選後に結成されました。
- Q 会派構成はどうなっていますか？
- A 新人議員六名を含む保守系議員十名の構成です。最年少議員や女性議員も含まれています。
- Q 会派議員とその所属常任委員会を教えてください。
- A 総務「河越良二・秋口政俊・中西照典 企画福祉「三谷 伝・入江順子、文教経済「松田重実・鶴巻 順、建設水道「上杉栄一・松本信光・森本 正行です。
- Q 会派名「こう風」の由来は何ですか？
- A 新人議員六名を抱え、理想は高く持ち、香り高い会派を目指しています。「こう」は高・香・幸・考・昂等に通じ、あえて漢字を当てず、その思いを込めています。
- Q 会派結成の目的や理念を教えてください。
- A 常に市民の立場に立ち、市民の幸せのために活動することを目的としています。そのために、議員の資質向上と議会改革を目指し、政策会派として常に研鑽を重ねます。
- Q 会派結成後、どのような活動をされましたか？



パソコン研修 by Pico Pico

- 12月 十二月定例市議会
  - 1月 管内視察(市立病院・水道局・江山浄水場予定地・下水処理場・さわやか会館) 国会議員(常田参議院議員)との勉強会
  - 2月 会派視察(市町村合併で新居浜市、浄水場問題で多度津町と倉敷市の柵クラレ)
  - 3月 三月定例市議会
  - 4月 パソコン研修
  - 5月 管内視察(市民図書館・給食センター他)
- などですが、その都度会派研修を行っています。



浄水場予定地視察

**あとかぎ**

本年度から議会だよりのページが増え、一回十ページになりました。ページが増えた分、いろいろな市議会の情報をお伝えできればと思っています。その一つの取り組みとして、今号から六回シリーズで各会派紹介を企画しました。これからも、市民の皆様に関心されるような紙面づくりを目指して頑張っていきたいと思います。ご意見やご感想等がありましたら、議会事務局までお寄せください。

電話 二〇 三三三三  
FAX 二〇 三〇四九

**次回定例会のお知らせ**

この日程は変更になる場合もあります。

6月6日	開会・提案説明
7日	休会
8日	休会
9日	一般質問
10日	一般質問
11日	一般質問
12日	一般質問・質疑
13日	質疑・委員会
14日	休会
15日	休会
16日	委員会
17日	委員長報告・討論・採決・閉会